

日本薬学会第140年会併催展示会
日本薬科機器協会 ワークショップ プログラム・受講申込み

3月26日(木)

会場: 国立京都国際会館・イベントホール(展示会場内)

YWS-01 10:30~12:00

(株)ジー・サーチ

AI/ビッグデータ解析による創薬、安全性管理支援への展開

創薬/医療の複雑高度化が進む昨今、本ワークショップでは弊社が提供するAI/ビッグデータ解析を用いた創薬・医療業務ソリューションの紹介に加え、産学官連携で進める当社が関わるAIプロジェクトについて、各プロジェクトリーダーの方よりご講演いただきます。

【ご講演者様】

- ・京都大学大学院 医学研究科 准教授 鎌田氏 “ゲノム医療実装を加速するためのビッグデータ・AI技術の活用”
- ・エーザイ株式会社 アソシエイトディレクター 東氏 “医療技術評価へのAI適用による業務効率化を目指して”

YWS-02 13:30~14:30

(株)日本医化器械製作所

毛細血管網を有するヒト組織モデルによる創薬支援技術の開発

現在、スフェロイドに代表される様々な3次元組織体が毒性試験や薬効試験に用いられているが、ヒト外挿性の高い結果を得ることは未だ困難である。ヒト外挿性の高い結果を得るためには、生体組織の複雑な構造と細胞間相互作用を再現したヒト組織モデルの構築が重要である。我々は、ナノおよびマイクロレベルの足場材料を用いることで、毛細血管網を有する様々なヒト組織モデルを構築し、創薬支援技術として報告してきたので紹介する。

YWS-03 15:00~16:30

(株)日立ハイテック / (株)日立ハイテックサイエンス

一般病院でもできるHPLCシステム(分析)を体験しよう

一般病院内での実用性を重視した、前処理と逆相HPLC/UV検出システムを組み合わせた迅速定量法についてご紹介いたします。本ワークショップでは、HPLC分析が初めての方でも“前処理から測定結果が得られるまで”が体験できるように準備いたします。この機会にぜひご体験ください。参加をお待ちしております。

3月27日(金)

YWS-04 10:00~12:00

キコーテック(株) / デンカ(株)

体外診断薬開発プラットフォーム / 多項目同時遺伝子・蛋白質解析

PlexBio社の多項目同時解析システムは、①高い検出感度(遺伝子: 2~3コピー、蛋白質: 2~10pg/mL)、②優れた計測再現性、③ユーザーオリジナルの計測パネルの作成、④ターゲットの結合・標識プロセスの自動化、⑤月一回の校正作業など、高精度な計測性能と柔軟な運用性を備えた次世代のビーズアレイシステムです。本ワークショップでは、疾患関連遺伝子・病原微生物など存在頻度の低いターゲット配列の検出(遺伝子検査)、疾患関連タンパク質の検出(免疫学的検査)の適用事例の紹介および実機を使ったデモンストレーションを実施します。

YWS-05 13:30~15:00

キコーテック(株)

バイオ3Dプリンター: 新たな動物実験代替法の研究開発ツール

3Dバイオプリンティングは、細胞を組織様構造にプリントし、目的のオルガノイドや組織モデルを作製する技術です。今回紹介するCELLINK社製のバイオ3DプリンターBIOXIは、細胞に最適な環境を提供するバイオインクと細胞を混ぜた状態で3Dプリントすることができます。プリントした細胞をバイオインク存在下で3D培養することで、動物実験の代替となる組織モデルを効率的に作製することができます。本ワークショップではCELLINK社製品の概要とそのアプリケーション例について紹介します。また実機によるデモンストレーションを行います。

受講申し込み

FAXまたはE-mailでお申し込みください。
FAX番号: 03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp

年会の参加登録者が対象です。

事前申し込みの締め切りは 3月18日(水)です。

当日、会場でも受け付けております。

予定された受講者数を超えた場合、受講をお断りする場合がありますことをご了承ください。

希望講座名:

(講座番号YWS-○ 複数申込み可)

氏 名:

所 属:

住 所:

連絡先:

E-mail: